

第1回試験（機械） 2020年度入庁

愛知用水水道事務所 尾張東部浄水場 技師 濱野さん

○入庁のきっかけ

私が生まれ育った地域の暮らしや産業に、水道事業を通して貢献したいと思い愛知県を志望しました。また、学生時代に学んだことが活かせることも理由の一つです。



○業務の内容

愛知用水より取水した水を清浄にして、安全な水を市町等へ供給する浄水場の維持管理業務等を行っています。実際に愛知用水より取水した水を適切に処理し、安全な水を供給するための運転管理業務のほか、浄水場設備を更新するため、更新工事の設計・監督業務も行っています。



○愛知県庁で働く魅力・やりがい

浄水場施設の適切な維持管理のためには、機械分野以外の知識も必要になりますが、その分電気や土木など様々な分野の業務に携われることに魅力を感じます。また、運転管理業務や浄水場施設の維持管理業務を通して人々の生活に必要な水道水を供給することにやりがいを感じます。



○皆さんへのメッセージ・アドバイス

機械職として愛知県で働いていくには機械分野以外の知識も必要となりますが、それらは入庁後に上司や先輩職員が教えてくれますので、今は自分の専門分野や公務員試験の勉強に取り組むことが大切だと思います。試験勉強などで大変だと思いますが体調に気を付けて頑張ってください。



(掲載内容は2024年度当時のものです。)